

医科研病院だより



第23号

発行：東京大学医科学研究所附属病院
平成26年4月15日
〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1
代表電話03-3443-8111
ホームページ <http://www.transrec.jp/>

CONTENTS

「感染免疫内科」の紹介……………	1
すこやか・カフェ……………	2
栄養サブリ……………	3
なんでも・ひろば……………	4

「感染免疫内科」の紹介

感染免疫内科 鯉淵 智彦

私ども感染免疫内科は、肺炎や尿路感染症、消化管感染症など感染症全般および呼吸器疾患や消化器疾患などの診療を幅広く行いながら、得意としているのはHIV感染症・AIDSの診療ならびにマラリア・デング熱などの輸入感染症です。感染症の中でもこれらの疾患は高い専門性が必要とされ、国内で専門的に診療できる施設はあまり多くないのが現状です。全国から多数の患者さんが来院し、豊富な診療経験を有しています。2013年の外来受診者総数は約4300人でした。外来担当医師は7人で、月曜から金曜までの午前・午後とも患者様に対応できる診療体制をとっております。

HIV感染症・AIDSに関しては1986年から診療を開始し、日本で最も長い診療の歴史をもつ施設の一つです。医科学研究所の研究部門と密接な関連をとることで、最先端の医療を患者さんに提供することを目指しています。我が国独自の情報を盛り込んだガイドラインである「抗HIV治療ガイドライン」（厚生労働省研究班）の作成においても、当科のスタッフが中心的な役割を果たしてきました。医師、看護師、薬剤師、社会福祉士などが連携したチーム医療が行われています。

輸入感染症も当科の診療の柱の一つです。昨今海外渡航者が増えておりますが、渡航前にマラリア予防薬の処方や、狂犬病、肝炎ウイルス、破傷風などに対するワクチン接種を行っております。海外渡航（特にアジアやアフリカ等）を予定されておられる方は、ワクチン接種などについては是非御相談下さい。海外からの帰国後に発熱や下痢などの症状のある患者さんの診断や治療も行っております。成(ノ)



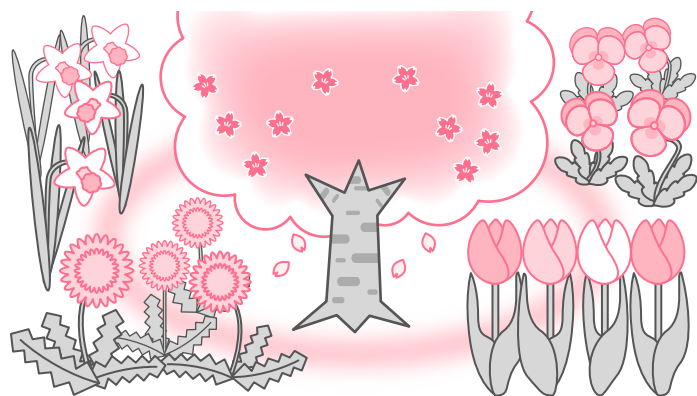
(ノ)田空港や羽田空港の検疫所から紹介され、直接空港から来院する方もいらっしゃいます。また当科は国内では稀な輸入感染症の治療薬（承認を受けていない治療薬剤、国内未承認薬といいます）を海外から輸入して使用することが可能な施設です（厚生労働省研究班に指定された薬剤使用機関）。また輸入感染症全般の診断や治療をまとめた「寄生虫薬物治療の手引き 第8.0版 2014年」の執筆分担などもおこなっております。

東京大学医科学研究所の初代所長は、微生物学や免疫学に偉大な足跡を残した北里柴三郎先生です。当時から附属病院を有し、感染症の治療に向けた研究と医療が進められていました。120年を経た現在でも、当科では診療担当医とウイルス学者・免疫学者が同じ教室で、活発な議論をしながら厳しくかつ楽しい雰囲気の仕事をしており、これが感染免疫内科の特徴です。診療で得た病気の疑問を、基礎研究者の研究方針に効率的に反映し、また基礎研究から得た最新の情報を診療に役立てることで、当科でなければ出来ない先進的な治療を目指しています。

トピックス

◆この4月に、約4年間病院長を勤めた今井浩三病院長が退任され、小澤敬也先生が病院長に就任します。

小澤新病院長は、平成6年まで当院の血液内科（旧病態薬理学研究部）に助教授として勤務されていたこともあります。両先生の挨拶は次回7月号でお届けする予定です。



すこやか・カフェ



再生医療を考える — 遺伝子治療の経験から —

小児細胞移植科 大津 真

●再生医療は夢の治療？

山中先生がiPS細胞技術の開発によりノーベル賞を受賞されて以来、「再生医療」という言葉を多く目にされるようになったのではないのでしょうか？これにより、「夢の治療がすぐそこに」というように思われるのは無理からぬことかと思えます。さて果たして本当にそうなのでしょうか？今回は先進医療の分野では先輩ともいえる遺伝子治療に長年関わってきた者として少しお話したいと思います。

●国内初の遺伝子治療

私が国内初の遺伝子治療に関わったのは1995年のことになります。紙面の関係で多くは語れませんが、ご興味ある方は中部 博（なかべひろし）さんによる著書「いのちの遺伝子（集英社刊）」をお読みいただけますと幸いです。この治療は北海道大学（北大）病院で、生まれつきウイルスなどの外敵から体を守ることができない重たい病気（先天性免疫不全症）に苦しむ男の子に対して行ったのですが、ウイルスベクター、遺伝子といった、当時一般には耳慣れない言葉がマスコミに踊り、とあるテレビ司会者が「神へのぼうとくではないか？」という辛らつな発言をするなど、思いもよらない反響をよんだことを覚えています。幸い男の子の経過は良好で1年半に及ぶ治療後にマスコミも「成果あり」と報道してくれました。

●遺伝子治療の進化

その後研究が進み、北大で2003年末からより進化した形の遺伝子治療を同じ病気のふたりのお子さんに行いました。今度は血液細胞の源である造血幹細胞（ぞうけつかんさいぼう）に欠けている遺伝子を入れる治療法で、1回の治療で患者さんが一生、元気で過ごせるようになることが期待されます。結果は心配されたような悪い副反応（後述）はみられず、一定の効果を上げることに成功しました。この形の遺伝子治療はこれより早く特に欧州で盛んに行われ、進化を続け、現在では一部の病気に対する遺伝子治療が「くすり」として認められるほどに改良されています。

●遺伝子治療の光と影

ところが遺伝子治療にも光と影の歴史があります。成功例の報告からまもなく、遺伝子を外から細胞に組み込むこと、すなわち遺伝子治療の「治療操作そのもの」が原因となり、ある確率で血液細胞ががんのような性質を持つことが示されたのです。このことは遺伝子治療研究者にも、また治療を待つ患者さんにとっても大きな衝撃でした。（♯）

（♯）しかしながら、欧米の研究者はこの問題に正面から向き合い、研究を止めるのではなく、むしろもっと安全に遺伝子治療を行うにはどうしたら良いか、さらに一層力を入れて研究を続けてきたのです。その結果、今ではこうした副反応が起きるしくみや、その可能性を小さくする方法などが確実に明らかになってきています。こうした努力の結果、つい昨年ふたつの遺伝性の病気に対して、遺伝子治療の成功例が報告されました。ここに至るまで、世界初の遺伝子治療から実に20年以上を要したことになります。

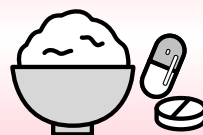
●先進医療と向き合うこと

夢の治療のお話に戻りましょう。研究面では私自身もiPS細胞技術を大いに利用させていただいております。確かにいろいろな細胞へと姿を変えることのできるiPS細胞が、神経や心臓の傷を癒やしたり、ドナー不足に悩む移植医療の現場に肝臓や腎臓を丸ごと提供してくれたり、献血に頼らずに輸血製剤を作り上げたり…これらは決して夢物語ではありません。実際、日本では目の病気に対する応用がもうすぐ始まる予定です。ここでいま私が言いたいことは、研究者だけでなく患者さんやマスコミを含め、みんなが正しく先進医療に向き合うことの必要性です。遺伝子治療の例に見るように先進医療の試みが実を結ぶには時間がかかるものです。私たち研究者は今後も努力を続けてまいります。社会全体として先進医療に対しての「大人の目」を育むことが大切です。夢の治療はみんなで作り上げていくものだと思うのです。

注）がんに対するものを始めとして他にもさまざまな遺伝子治療が行われていますが、ここでは紙面の都合上、遺伝病に対する一部のものだけを取り上げ「遺伝子治療」としています。



栄養サプリ

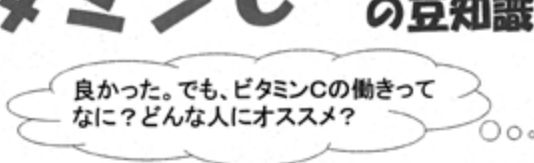


ビタミンシリーズ第三弾

知って得する♪ ビタミンC の豆知識!



日本人はきちんとビタミンCをとっている人が多いみたい



良かった。でも、ビタミンCの働きってなに?どんな人にオススメ?



日本人の食事摂取基準(2010年版)
 ビタミンCの推奨量(成人)
 ・100mg/日
 平成24年国民健康・栄養調査結果(平均値)
 ビタミンCの摂取量(成人)
 ・101mg/日

ビタミンCの働き

皮膚や粘膜の健康維持
(コラーゲン合成)



ストレスへの
抵抗力を強める



鉄の吸収を
良くする



~~こんな方は不足がちかも!? お食事を工夫してみましょう!~~

①野菜やフルーツをとらない



②お酒をたくさん飲む



③ストレスが多い、喫煙する



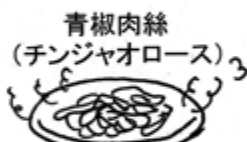
※喫煙については、ビタミンCを多くとる事より、禁煙がおすすめです

④激しい運動、肉体力労働



ビタミンCを多く含む食品

- | | |
|---------|--------|
| 赤ピーマン | 芽キャベツ |
| 黄ピーマン | ブロッコリー |
| 菜の花 | レモン |
| カリフラワー | 青ピーマン |
| キウイフルーツ | いちご |



定番!ピーマンをいろいろ良く炒めて召し上がれ

(材料・2人分)
 豚こま細切.....120g
 片栗粉.....4g
 茹たけのこ.....60g
 青ピーマン.....80g
 ねぎ.....20g
 サラダ油.....10g
 (a)
 おろしショウガ...4g
 しょうゆ.....3g
 酒.....2g
 (b)
 しょうゆ.....10g
 酒.....4g
 砂糖.....4g
 豆板醤.....2g
 ごま油.....4g

1 豚こま細切を(a)につけ込み片栗粉をまぶし、茹たけのこピーマン、ねぎと一緒にサラダ油で炒め、(b)で味付する。

絶品♪おすすめ料理

いかとパプリカの
レモンマリネ



レモンの酸味とごま油の香りが食欲をかきたてます♪

(材料・2人分)
 いか.....200g
 青ピーマン.....1個
 黄ピーマン.....1/4個
 (a)
 レモン汁.....大さじ1
 塩.....小さじ1/3
 砂糖.....小さじ2/3
 ごま油.....大さじ1/2
 レモンの輪切り...2枚

- 1 いかは胴の部分は皮をむいてさっとゆで水にとり冷ます。1cm弱の幅の輪切りにする。
- 2 青ピーマンも輪切り、黄ピーマンは薄切りにしてさっとゆで、(a)の調味料と混ぜ合わせ、4等分に切ったレモンを加え、混ぜる。

カリフラワーとトマトの
チーズ焼き



カリフラワーは少しかために下ゆでするのがコツ!

(材料・2人分)
 カリフラワー.....120g
 ミントマト.....40g
 冷凍グリーンピース.....20g
 塩.....小さじ1/5
 ピザ用チーズ.....30g

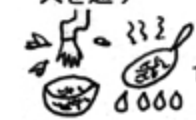
- 1 カリフラワーは少しかために茹で小房に分ける。ミニトマトはヘタをとり、半分に切る。
- 2 耐熱皿にカリフラワー、ミニトマト、グリーンピースを盛って塩を振り、ピザ用チーズを散らす。
- 3 オーブンまたはオーブントースターで少し焦げ目がつくくらいまで焼く。

ビタミンCをとる工夫

こまめにとる



手早く洗う
火を通す



ビタミンCは水に溶けやすく、熱に弱い

なんでも・ひろば



退職のご挨拶と仕事仲間の紹介

ソーシャルワーカー室 石松 昌也

ソーシャルワーカー 社会福祉士の石松です。7年半、ありがとうございました。

医療機関での修行と経験を、社会福祉の現場へ大切に持って帰ります。お世話になりました。

初採用職種かつ一人職場という立場で医科研勤務がスタートしましたが、仲間のスタッフが増えました。

まず、地域医療連携室事務の間宮さん。電話を片手にパソコンを打ち、紹介患者受付や他院への書類送付など迅速に対応します。彼女が電話応対する時点では、当院側にはその患者さんの基本情報は全く無いため、相当な緊張感でしょう。病院の表舞台には登場しませんが、陰で当院と(まだ見ぬ)患者さんをつないでいます。

次に、社会福祉士の前田さん。以前は高齢者介護の現場で勤務していました。社会福祉士にとって病院はホームグラウンドではなく、日々新たな勉強を重ねてやっとなっていく世界です。初めて医療機関で相談業務を行う彼女にとっては尚更ですが、毎日奮闘しています。頑張り屋さんで、自主企画として介護保険説明会を院内で月2回開催しています。興味があれば、どうぞお立ち寄りください。

そして、退院支援看護師の町田さん。病棟勤務を経て、一昨年の秋から現職となりました。退院における医療系の支援すなわち「自宅や施設で心身の状態を保つ療養の(メ)

(メ)方法と充実」を皆様と一緒に考えます。洞察力があり、地域機関を見学すると、きちんと在宅ケアスタッフ側の視点を学んで帰って来ます。病棟勤務時の感覚と合わせて、双方向(病院から見れば退院⇔家から見れば帰宅)の支援を構築していけると期待しています。

5月1日には経験者のソーシャルワーカーが新たに着任します。今後ともどうぞよろしくお祈りします。

さて、実は在職中私自身にも入院がありました。その時主治医は私の仕事を知り、「貴方の治療を頑張れば他の患者を助けてくれるかもしれない」とエールを送ってくれました。病気の最中にも(あるいは、だからこそ)どこかで互恵的なつながりが生まれることを心よりご祈念申し上げます。



◆病院からのお知らせ◆

●臨床検体の取扱いにつきまして

当院での保存・追加採取検体を用いた臨床研究名をお知りになりたい方は

http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/ore/IMSUT_ORE_7.html をご覧ください。

東京大学医科学研究所附属病院・ご利用案内

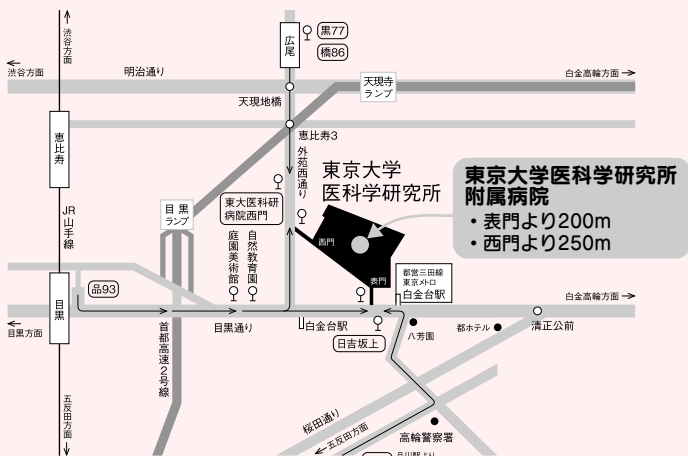
診療科

内科(総合、血液腫瘍、感染症、アレルギー・免疫、代謝・内分泌、循環器、消化器)

小児科(小児細胞移植)

外科(一般、腫瘍、消化器、乳腺)、整形外科(関節)

脳腫瘍外科、放射線科、麻酔科、遺伝相談



外来診療日

月曜日～金曜日(祝日および年末年始を除く)

診療受付時間

8:30～11:30(初診・再診)

12:30～16:00(再診のみ)

※予約時間の15分前までに受付にお越しください。

(確実にご受診いただくために、ぜひ予約をお取りください)

予約専用電話(予約受付および変更)

診察: 03-5449-5560

検査: 03-5449-5355

受付時間 8:30～17:00(外来診療日のみ)

アクセス

- 東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線で「白金台駅」下車
 - JR山手線目黒駅東口から都バス品93大井町競馬場行で「白金台駅」下車、あるいは都バス黒77千駄ヶ谷行か橋86新橋駅行で「東大医科研西門」下車、または駅より歩いて約15分、タクシーで約5分(1メーター)
 - JR品川駅から都バス品93目黒駅行で「白金台駅」下車
 - 東京メトロ日比谷線広尾駅から都バス広尾橋から黒77または橋86目黒駅行で「東大医科研病院西門」下車
- ※患者専用駐車スペースも数台ございます。ご利用は受付にお申し出ください。